

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消

ダウンロード・データあります

メカニズム丸見え! ラズパイ AI サーバを作る

第12回 IoT MQTT 通信部に届いたメッセージを
ストレージに保存する

ご購入はこちら

土屋 健

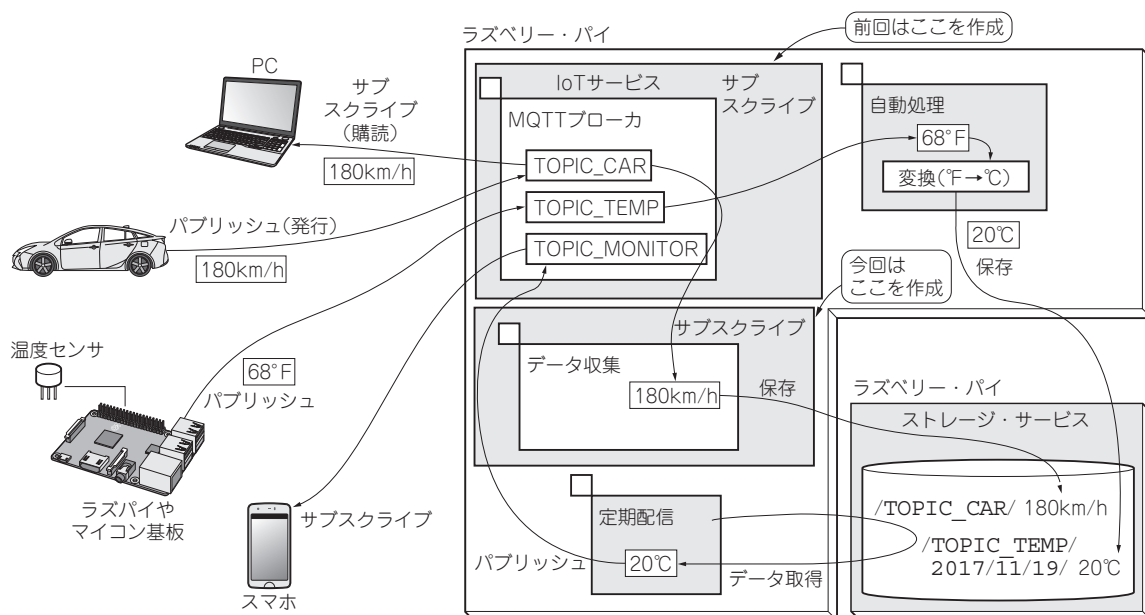


図1 ラズベリー・パイで作る Myサーバ…今回はデータ収集の機能を搭載する

IoTサービスの中核となる通信部にMQTTブローカ^{注1}があります[前回(第11回, 2018年2月号)構築]. 今回はMQTTブローカに到着したメッセージをストレージ・サービスに保存するデータ収集機能を作成します(図1).

つくるもの

- データを集めて蓄積・転送する機能を持たせる
データ収集の機能を準備する目的は、Myサーバの

注1: MQTTブローカのメッセージの流れは、トピックに対してメッセージを送信するパブリッシャ(発行者)と、メッセージを受信するサブスクライバ(購読者)がいて、トピック(イベント発生)をキーとしてメッセージの送受信が行われます。

MQTTブローカを中継基地として、機器間でのメッセージ交換をサポートするだけでなく、

- 1) メッセージをストレージ・サービスなどに蓄積する
 - 2) メッセージを他の機器やサービスに転送する
- を実現するために、Myサーバに行き来するメッセージの監視と転送を行うコンポーネントとなります。

● 特定のメッセージには指定された動作を行う機能も加える

MyサーバのIoTサービスも前回用意したMQTTブローカで同じ仕組みを提供します。それに加え、データ収集機能で流れてくるメッセージを見て、対象となるメッセージに対して指定された動作を行います。

▶ サポートする動作

対象となるメッセージはトピックで指定し、そこに

第1回 安くて安心で丸見え! 手元サーバ構築のススメ(2017年4月号)

第2回 基本ファイル保存サーバを作る(2017年5月号)

第3回 基本ファイル保存サーバのラズパイGoプログラムを作る(2017年6月号)